

令和5年度 地域公共交通ネットワーク再編検討調査について

【背景】

新型コロナウイルス感染症の影響により、公共交通の利用は大きく減少し、公共交通を取り巻く環境はより一層厳しい状況に置かれており、全ての公共交通モードについて、将来的な事業存続について懸念される状況となっている。

一方で、コミュニティバス路線の整備が進み、公共交通サービスが提供される地域は拡大したものの、地区ごとに運行するものであるため、他地区への移動や乗り継ぎなどについて改善要望が多い。利便性を向上し市民にとってより利用しやすいものとするため、鉄道や路線バスを含む市全体のネットワークについて、最適化していくための検討が必要になってきている。

【目的】

将来にわたり蒲郡市の公共交通サービスを維持するため、ネットワークを最適化する方策を検討する。具体的には、利用者目線でのネットワークサービスが提供できているか、乗り継ぎ利便性は確保できているか、各ネットワークの将来の持続可能性の見通しなどについて確認し、市民にとって最適な公共交通ネットワークの再編案を検討する。

【調査実施主体】

蒲郡市（市民生活部交通防犯課）

【主な検討実施項目（案）】

- 1) 関係者ヒアリング調査によるニーズ確認
（総代連合会、身体障害者福祉協会、老人クラブ連合会、社会福祉協議会、商工会議所等）
- 2) 利用者アンケート調査によるニーズ確認
- 3) 現行モード別の利用実績・事業収支状況調査
- 4) 交通事業者ヒアリング調査による実態確認
（鉄道、路線バス、コミュニティバス、タクシー）
- 5) 上記調査等をふまえた課題抽出と対応方針の検討
- 6) 市全体のネットワークの最適化方策の検討

【検討スケジュール（案）】

検討項目	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
1) 関係者ヒアリング				
2) 利用者アンケート				
3) 利用実績・収支状況				
4) 交通事業者ヒアリング				
5) 課題抽出・対応方針				
6) 最適化方策検討				

当該内容は、あくまでも現時点で想定している内容であり、実際の推進にあたっては、有識者等の意見を伺いながら進めます。

ヒアリングの実施や必要に応じて対応方針の協議を調査主体の蒲郡市より依頼させていただきたいと考えておりますので、その際はご協力賜りますようお願い申し上げます。